



# 入間南RC合同例会

会場：まるひろ  
さくら草ホール  
点鐘：午後6時30分

## 会長の時間

今日は入間南ロータリークラブ様、第1146回、入間ロータリークラブ第2730回の合同夜間例会です。私はこちらの会場に入る前に自クラブのホームページを見て来ました。コンテンツメニューの中に「過ぎし日に敬意を表して：ポールハリス語録」の文字が目飛び込んで来ました。その中の一つの文章、「櫻の大樹も小さいどんぐりから育ちます。41年前にシカゴに植えられた小さなどんぐりは大きなたくましい木となりました」これは1946年、ニュージャージー州、アトランテックシティで開かれた国際大会でのトーマス・A・ウォレン会長のメッセージです。この時から66年経った現在もロータリーは「超我の奉仕」をモットーに、又移行行く時代を背景に少しずつ変化してきています。

ロータリーの3つの優先事項の一つに[公共イメージと認知度の向上]があります。「ロータリーって何なの？」まずは地元地域に知って頂きたい。社会奉仕や国際奉仕を窓口として地域のニーズに答える事が第一と思います。入間南RCの皆様と共に同じ目的に向かって良い汗をかけたなら素晴らしい事です。そして認知度も向上します。抽象的なお話になりましたがお互いに情報交換しながらアンテナを張り一緒にできるプログラムがありました時には宜しくお願い致します。それでは皆様、弦楽四重奏を聴きながら楽しい一時を過ごしましょう。

## 吉永章子会長



会報委員会(宅見・石川嘉・関谷)